

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ベル・エポック

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 01月 05 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合い	法人全体での地域交流は活発であるが、グループホームとして、地域と活発な交流や、協力を図っていく。	運営推進会議や、地域行事、ホーム単独の行事等に、地域住民とホームの利用者、職員が、相互に積極的に交流し、信頼関係を構築し、協力関係を行政と連携して実施していく。	12ヶ月
2	4	市町村との連携	行政の関係する窓口を定期的に訪問し、情報交換や、相談等、連携を図り、協力していく。	地域密着型グループホームとして、地域に根付き、公民館活動や、独居老人への声かけ運動等、地域の高齢者や家族のアドバイザーとして、行政と協働していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。